

“日帰り探索ウォーク”

ガイド：歴史古街道団 宮田太郎団長（古街道研究家）

「横浜元町と山手の丘・ 文明開化の遺蹟をあるく」

- 日 時：2018年2月3日(土)
- 集 合：JR根岸線「石川町駅」元町口改札前 10:00
- 解 散：元町商店街 15:45 頃
- 参加費（資料代、保険料含む）：一般は1,000円/1人
団員700円（団員家族は2人で1,000円）
- その他：飲料、雨具等、各自ご持参ください。

事前申込不要。
当日現地受付。

雨天の場合は基本的には中止。小雨の場合、実施することもあるのですが、当日の朝7時30分までに下記へお問合せ下さい。

（宮田）
090-7002-3431

【内容】幕末～明治時代初期の大きな文化変革の遺蹟が遺る横浜元町と山手の丘。関東大震災や太平洋戦争の空襲で、かつての日本人街も外国人居留区も姿を大きく変えました。しかし、当時の繁栄ぶりを物語る片鱗は今も各所に見ることが出来ます。イギリス艦隊がインド洋遠征に積み込んだ美味しい水が湧く谷と、そこに造られた外国人の水工場跡&洋風瓦の工場跡。また我が国で初めてのクリーニング業跡、ボーリング場跡、映画撮影会社跡、軍楽隊が練り歩いたフランス山やイギリス山。展望の良いイタリア山。そして元町商店街通りの突き当りは、かつては寺の跡だった事実などを探索していきます。お昼は中華街で各自自由。また、この日には信州駒ヶ根の歴史フットパス仲間の皆さんも現地で合流される予定です。



巖島神社にて解説中



【コース】都合により変更の場合有り

JR根岸線「石川町駅」元町口改札前に午前10時集合～イタリア山～震災と空襲を乗り越えたブラフ（石垣）～元町・巖島神社～大正活映跡～代官坂と名主石川家～ダンス社交場クリフサイド（外観）～ジェラルの水屋敷とレンガ&瓦工場跡～生麦事件の外国人墓～ウチキパン屋前～増徳院跡～昼食（各自自由*元町商店街、中華街などで70分間程度）～フランス山～谷戸坂～港の見える丘公園～イギリス館とバラ園～外人墓地～外国人アパート～エリスマン邸～80番館遺跡～元町商店街解散。約5キロM。解散は15:45頃。



歴史古街道団
本部：東京都多摩市
宮田太郎(歴史古街道団団長) TEL 090-7002-3431
<http://rekkodan.a.la9.jp/>

2018-NO.3